**刑事手続（控訴審）の業務記録**

|  |  |
| --- | --- |
| **業務** | **日付** |
| **控訴趣意書の提出** | **裁判所に控訴趣意書を提出する。** | **令和　　年　　月　　日** |
| **検察官分をＦＡＸ** | **進行予定表、事実取調べ請求書、証拠カード、弁号証を検察官にＦＡＸ** | **令和　　年　　月　　日** |
| **証拠カード、弁号証の準備** | **当日、証拠カード、弁号証を提出する必要がある。裁判所分、検察官分として２通用意する必要がある。** | **令和　　年　　月　　日** |
| **担当書記官や、検察官に控訴審の運用を確認する。** | **被告人質問、情状証人の採用、被告人の最終意見陳述が認められるかについて書記官や検察官に控訴審の運用を確認すれば、答えてもらえることもある。** | **令和　　年　　月　　日** |
| **被告人の質問・情状証人の質問と回答例の作成** | **被告人質問・情状証人への質問と回答例を作成する。** | **令和　　年　　月　　日** |
| **被告人との打ち合わせ****情状証人との打ち合わせ****集合場所・持ち物の連絡** | **被告人・情状証人と打ち合わせする。****被告人・情状証人に期日について集合時間や持ち物を知らせる** | **令和　　年　　月　　日** |
| **事前連絡** | **弁号証について検察庁の同意・不同意を確認する。** | **令和　　年　　月　　日** |

**送付書**

弁護士　　　　　　　　　先生

**日付　令和　　年　　月　　日**

**〒５４３－０００１**

**大阪市天王寺区上本町８丁目２番１号―２０２**

**夕陽ケ丘法律事務所**

**ＴＥＬ 06‐6773‐9114 / ＦＡＸ 06‐6773‐9115**

**【送信書類】**

**刑事記録　　　　　　　　　　一式**

**受領書　　　　　　　　　　　１通**

**【お礼】**

**(１)控訴審の審理が終わりましたのでお預かりしていた記録をご返却させて頂きます。**

**(２)お手数ですが、お預かりした記録を全て返却させて頂いたことを確認して、受領書を弊所にＦＡＸ下さい。**

**(３)この度はご協力頂き、大変ありがとうございました。**

|  |
| --- |
| **社内使用欄****返却時期　　判決の言渡し後に、第一審弁護人から預かっていた記録を返却する。** |

**受領書**

（ＦＡＸ　０６－６７７３－９１１５）

弁護士　井上正人　殿

令和　　年　　月　　日

住所

名前　　　　　　　　　　　　　　　　印

当職は貴殿より下記の記録一式の返却を受け、これを受け取りました。

記

　被告人

　罪名

以上

**ＦＡＸ送信のご案内**

**送　信　者　　〒５４３－０００１**

**大阪市天王寺区上本町８丁目２番１号―２０２**

**夕陽ケ丘法律事務所**

**ＴＥＬ 06‐6773‐9114 / ＦＡＸ 06‐6773‐9115**

**送　信　日　　令和　　年　　月　　日**

**送　信　先　　法テラス　御中**

**ＦＡＸ番号　　０６－６３６７－１１５６**

**送信枚数　　　　　枚（送付状含む）**

**送信書類　　　被告人国選弁護報告書　　　　　　　　頁**

**頁**

**頁**

|  |
| --- |
| **社内使用欄****提出時期　　判決の言渡し後に被告人国選の弁護報酬を請求する。****書類　　　　被告人国選弁護報告書は法テラスから受け取る書類の中にある。****提出方法　　法テラスにファックスする。****添付書類　　①一定の場合には、記録の謄写料の領収書を添付する。****(料金請求できるのは、否認事件や記録の200枚を超えるとき等に限られる。〉****②第一審弁護人から記録を預かった場合、その着払いの伝票を添付する。****③示談が成立したときには示談書の写しを添付する。****④接見や示談交渉について、泉佐野、貝塚、河内長野、岸和田、関空警察に行った場合には交通費も請求できる。****⑤保釈手続を取って被告人が保釈されたときには保釈決定書を　　　　　　添付する****⑥判決を謄写したときには、謄写料も請求できる。** |